

1 専任教員の教育・研究業績

所属	職名 専任講師	氏名 成木 智子	大学院における研究指導担当資格の有無 (無)		
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日	概要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) 1) 履修学生に対する授業の工夫 (オンライン授業を含む)		2018年4月～ 現在	視覚的に理解できるように、レジュメを配布し、テキストや動画等も使用して授業を行っている。また、振り返りシートの作成を行いその日の授業を振り返ることにより学修の定着を図っている。授業評価アンケートを実施し、授業の改善を図っている。		
2) ICT機器の活用		2018年9月～ 現在	演習授業において、グループ発表を行う際にタブレットで録画を行い、発表後の振り返りに活用している。履修学生の省察に役立っている。		
3) 保育実習 (施設実習) 後の個人面談		2021年9月～ 現在	保育実習 (施設実習) 後に実習の成果や反省、今後の課題について、時間外に個人面談を行っている。		
2 作成した教科書、教材、参考書 1) 保育実習 (施設実習) 記録用紙の改善		2022年2月	実習中の記録様式の見直しを全面的に行い、学生の学びを記録しやすい書式に改良した。		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 1) 講演 (西宮市)		2023年2月	「子育て支援の現状と具体的な支援について」子育て支援の現状と実際の子育て支援の現場における具体的な支援について、子育て支援者に対して講義を行った。		
4 その他教育活動上特記すべき事項 1) 兵庫県立高砂南高等学校 出張授業		2021年12月	進路ガイダンス 2年生対象 保育・幼児教育「子どもと関わる仕事とは」について講義を行った。		
II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
特記事項なし					
論文					
1) これからの保育における研究的視点を持った実践者の役割	単著	2019年5月	日本保育学会 第72回大会 ポスター発表		

2) 子育て支援制度における小規模保育事業の現状	単著	2020年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第3号		7-13頁
3) 小規模保育におけるていねいな保育～実践事例から考える～	単著	2020年5月	日本保育学会第73回大会ポスター発表		
4) 小規模保育園における保育士間連携の考察①	単著	2021年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第4号		19-22頁
5) 保育者養成課程における「保育原理」の授業課題の検討	単著	2021年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第4号		23-26頁
6) 地域による子育て支援—ペアレントメンター—～親と親をつなぐ活動～	単著	2021年5月	日本保育学会第74回大会口頭発表		
7) 子どもと保育者の人間関係に関する一考察	単著	2022年2月	神戸海星女子学院大学研究紀要第60号		41-50頁
8) 人的環境としての保育者の役割を考える～めざす保育者像に向けての学生の学修の在り方～	共著	2022年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第5号	渋谷 美智	1-12頁
9) 乳幼児の表出的行動と表現的行動における保育者の役割	単著	2022年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第5号		13-20頁
10) 保育者に必要とされる人間関係の力とは何か。～実践者と学生の意識の違いから～	単著	2022年5月	日本保育学会第75回大会ポスター発表		
11) どの子どもも楽しい保育とは。インクルーシブ保育の視点から	単著	2023年2月	神戸海星女子学院大学研究紀要第61号		47-54頁
12) 小規模保育園における保育士間連携の考察②	単著	2023年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第6号		1-6頁
13) 医療的ケア児の現状と課題	単著	2024年2月	神戸海星女子学院大学研究紀要第62号		27-36頁

14) 絵本に見るインクルーシブ保育の視点	単著	2024年2月	神戸海星女子学院大学研究紀要第62号		37-42頁
-----------------------	----	---------	--------------------	--	--------

III 学会等および社会における主な活動

2015年4月～現在	一般社団法人 日本保育学会 正会員
2015年6月～現在	心理科学研究会 正会員